

やまきだより 17



秋も深まり、紅葉のたよりがあちこちから届く季節になりました。
あんなに暑かったこの夏から、何度も超大型台風が襲来し、あっという間の8月9月10月でした。
さて、お世話になっている方に（不定期ですが）この「やまきだより第17号」を送らせていただきます。ご意見、ご質問、アドバイス、お問合せなんでも結構です。どしどし連絡ください。（本レポートがご迷惑の場合や、不要の場合はその旨連絡ください。配信ストップします。）

【タイの土壌調査】

タイの土壌状況ですが、調査数は少しずつ増えてきています。

法律の施行状況は、土壌法規制対象の工場はタイ全土で約5000工場あるのですが、そのうち、正しく規定通りに実施しているのは、1000工場くらいでしょうか？

もちろん、日本企業は真面目にきちんと対応していますが、タイのローカルの企業はまだのようです。

「そんなのでいいの？」ですが、ローカル工場も行政も「ゆっくり、ゆっくり」の状況です。

もちろん、実施していない工場には、行政から指導書が発行されて、実施をうながしています。

とはいえ、現在はまだ罰則の適用はないようで、タイ語で「マイペンライ（気にしない、気にしない）」の世界です。



ボーリング調査状況



エコマシンはタイにはまだ少ない

で、日本と違うのは、タイには「コア箱」がありません。
タイは、日本のように採取した土壌コアをコア箱に並べて、
地質、地層を観察する習慣はないようです。

で、「コアを観察する」ニーズに答えたのが右の「透明コア
チューブ採取」です。

円筒形透明プラスチックのチューブで採取して行きます。
1m長さのチューブで、1mずつ採取します。

「土壌コアを観察して地質・地層を確認したい」と要求
したら「タイではこうやって観察しています」でした。

分析用の土壌サンプルを採取する時は、チューブを半割に
して開く専用カッターがあって、それを使ってパカッと
チューブの半分を開けます。

「なるほど」で、地質・地層の確認はできましたが、
やはりコア箱がないと「なんか変だな」です。

タイの子会社「EnviX Asia 社 (E A社)」では、
女性技術者が大活躍です。

E A社に限らず、タイの社会では女性の活躍が普通です。
例えば、分析会社などは社員の9割以上が女性です。

日本では「女性活躍社会の実現に向けて・・・」ですが
タイでは「どうしてこんなに多くの女性が活躍しているの、
男性より多いじゃない。」が当たり前の社会のようです。

E A社でも、女性技術者だけで調査現場に出かけて行って
土壌採取や、地下水井戸設置してくるのが当たり前です。

日本の感覚とは違いますね。

この調査は、こここの工業団地に新規に工場を作る日系企業
の事前状況調査です。

法律の土壌・地下水調査も多いですが、工場進出時の
事前土壌汚染状況調査も増えています。

日本の状況に似てきています。



透明コアチューブでの採取



半割して開けたコアチューブ



プイ嬢とナムアム嬢



女性技術者だけで現場行くことも

【土壌処理工事】

土壌処理工事です。

掘削搬出処理、いわゆる「汚染土の土出し」です。

掘削深度は最も深い区画で -2m でしたので、そんなに大変な現場ではありませんでした。

搬出ダンプで 100 台ほど、600m³ 弱の土量でした。

台風が多い時だったので、大雨、強風が嫌でしたが、幸い無事に施工完了できました。

ここは新築のマンションになります。世間ではまだまだマンション工事は多いようです。

オリンピックに向けて、また、リニア・高速道路などのインフラ整備、民間のデベロッパー開発も、アマゾンなどの配送倉庫・ロジスティック関連開発などもまだまだ盛んです。バブルでしょうか？

ただし、首都圏と地方とはちょっと温度差あるかな、です。
(ちょっと専門的ですが)

「土壌汚染対策法」の対応現場で、指定区域からの搬出汚染土壌を「白」にして助ける「認定調査」があります。

この調査には 10 日間くらいの時間（ボーリング採取＋分析の時間）がかかります。

近頃は、工程重視で「急げ！急げ！」なのでこの時間ももったいなく、「認定調査しないで、とにかく急いで全量搬出する」現場も多いように見えます。

【受験セミナー】

「土壌汚染調査技術管理者」という国家資格の受験の対策講座です。

この資格があると、土壌汚染対策法の法律調査ができます。

ただし、簡単な試験ではなく、合格率は 10 数% という難関試験です。

試験範囲は、調査の計画、サンプリング、分析評価、対策の立案、対策工事、モニタリングまで一連の知識、技術が求められます。



掘削搬出処理現場にて



区画ごとに深度管理して



ダンプに積んで土壌搬出

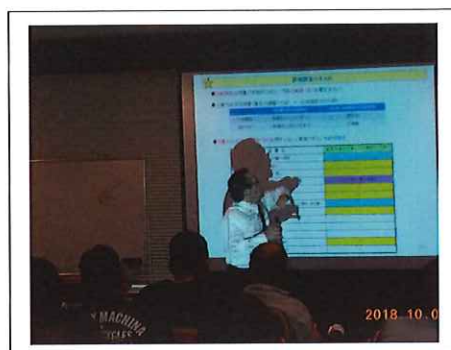


受験セミナー みんな一生懸命

一般的に、建設工事、土木工事関係で働く受験者は「調査」の分野が苦手、分析会社や調査関係の受験者は「対策」の分野が苦手ようです。

来年4月に法律改正があり、これを受けて、来年11月のこの試験も内容が大幅変更となります。受験者は大変ですが、私もしっかりと勉強しないと講師として説明できません。

みなさん今年の試験で合格されることを望みます。



今年はともかく、来年が大変

【法律改正セミナー】

その法律改正についてのセミナーが11月30日（金）にあります。

会場は神田の産業環境管理協会です。私は「法改正後の土壌汚染対策」を担当します。

ご興味ある方は参加ください。

下記を参考に。ヤマキ環境のHPからも行けます。

<http://www.jemai.or.jp/assessment/news/dd4ht3000000j9s.html>

【グルメレポート】

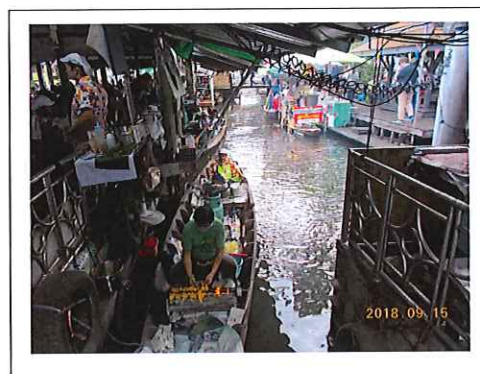
今回のグルメレポートはバンコク近郊の水上マーケットから。

バンコク中心部から車で西に約30分のところにある水上マーケットです。

ここは観光地としては有名ではありません。

地元の人たちと、バンコク近郊のタイ人が多く、外国人はほとんどいませんでした。

「下町感覚の水上マーケット」です。



下町感覚の水上マーケット

タイの水上マーケットと言えば、「アンパー水上マーケット」（バンコクから2時間／「やまきだより12」で紹介）や、アユタヤの水上マーケットが有名です。

もともとバンコクを中心とした「タイ中央部」は、低地で地下水位が高く、川、池、運河が多く、舟運が盛んです。

昔はバンコク市内でも、小さな船に、野菜、果物、海産物を積んで運河を回って売っていたようです。



船上のレストラン

この水上レストランで食べたのが、まず、このエビです。でかい！

「川エビ」で、海のエビではないとのこと。

「川でこんなに大きなエビが採れるの？」と不思議でしたが、タイでは当たりまえらしいです。

とても甘い身のエビでした。



川エビの丸ゆで

次はムール貝。

日本ではイタリアン料理のパエリア等に入っていますが、日本で見るよりもひと回り大きかったです。

もちろん美味しいですが、味は日本と同じでした。

他のメニュー、ヌードル系や焼飯など、いろいろあるのですが、ビールをぐびぐびのんで、エビとムール貝をむしゃむしゃ食べてで、満腹です。



ムール貝

【バンコク市内ランニング】

時々、朝、バンコク市内を走っています。

バンコクの地理だいぶに詳しくなったので、迷うことはありません。

かつ、本番の「横浜マラソン」が迫っていたのでちょっと遠出して、王宮（パレス）まで走ってみました。

観光では来ましたが、ランニングコースで来たのは初めてでした。



王宮前で

また、バンコク市中心部サイアムの隣にあるナショナルスタジアムの前を通ったら、開放してフリーパスで入れたので、アンツーカーのコースを一周してきました。

大きくてきれいな競技場でした。

(高架電車BTSのナショナルスタジアム駅です)



ナショナルスタジアムにて

【横浜マラソン】

で、今年最大の目標だった「横浜マラソン」。

参加ランナーは 28,000 人。登録タイム順にスタート区分が決められて、私は「H」グループ。

「A」「B」「C」・・・「H」「J」までで後ろから 2 グループ目。これまでの記録が 6 時間 20 分（去年の板橋マラソン）だったので仕方ないです。

8:30 に先頭がスタートでも、ランナーが多くて前に動き出せずにのろのろと前進、スタートラインを越えてやっとスタートできたのが 8:55。

スタートまで実に 25 分かかりました。

道中は、関門時間を気にしながら、なんとか「完走」したいと走りました。

フルマラソン（42.195km）は今回 3 回目ですが、前 2 回は、35km あたりから走れなくなって、歩いて、歩いて、やっとゴールでした。

「完走」というよりは「完歩」でした。

横浜マラソンのコースは、パシフィコ横浜脇のみなとみらい駅がスタートで→赤レンガ倉庫→横浜スタジアム→山下公園→根岸→南部市場（折り返し）→首都高速湾岸線杉田入口→首都高→本牧ふ頭出口→山下公園→パシフィコ横浜（ゴール）です。

（周りを楽しむ余裕はなかったですが）

「目指せ！完走！」で、ひたひたとマイペースで横浜の名所を巡りました。

「高速道路を走る」というのは、すばらしくてなかなか気持ちよかったです。

私の「魔の 35km ポイント」を何とか越えて、走り続けることができ、やっとパシフィコ横浜のゴールにたどり着きました。

歩かずに、走り続けることができました。

タイムは 5 時間 28 分。（関門時間は 6 時間 30 分）



杉田の高速入口



横浜マラソンは高速道路を走るのが魅力



反対側車線は通行止め。気持ちいい。



本牧ふ頭高速出口そば。この先はベイブリッジ

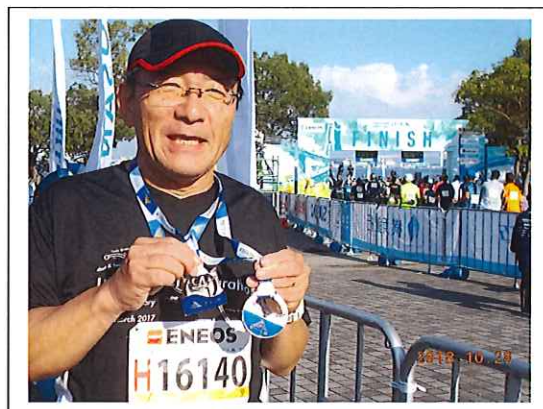
威張れるタイムではないですが、前回は約1時間縮める事が出来ました。

ゴールするまで知らなかったのですが、完走者は「フィニッシャーメダル（完走者メダル）」がもらえました。

とにかく、まずは、よかったです。

次は12月の「千葉マリンハーフ」です。

次回の「RUNレポ」もお楽しみに。



完走できました。メダルもらいました

【ご紹介ください】

- 工場を買収する、工場を移転する
 - 買う土地の土壤調査をしたい
 - 売る土地の土壤調査をしたい
 - 「白の証明（汚染なし）」をしたい
- などの調査の相談

- 「浄化工事っていくらかかるの？」
 - 「バイオ処理ってホントに安いの？」
- などの対策の相談

どうぞ、お気軽に！

産業廃棄物や工業薬品のご相談、
低濃度PCB廃棄物処理も相談ください。

株式会社ヤマキ環境

〒103 - 0004

東京都中央区東日本橋 3-6-6

さつきビル 3F

TEL 03-6231-0503

携帯 090-8774-9453

MAIL yamaki@yamakikankyo.jp

HP www.yamakikankyo.jp